

令和3年度山形県産農産物流通実態調査業務委託
企画提案評価基準

○審査項目、審査の視点、項目別配点

| | 審査項目 | 配点 | 審査の視点 |
|---|------------|-----|---|
| 1 | 業務遂行に対する評価 | 20 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国及び本県の農産物流通についての動向・ニーズに精通しているか ・ 日本国内の自治体等と同種又は類似の業務を契約し遂行した実績があるか ・ 実施について十分な人員、実施体制を確保しているか |
| 2 | 提案に対する評価 | 65 | <p>(1) 卸売市場法改正後の流通実態調査 (15点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卸売市場法改正後の内容や市場の実態を理解したうえでの提案となっているか ・ 事業者が持っているノウハウやデータも活かし、新たな販売流通ルートや販路拡大に向けた取組みの実態を的確に把握することが期待できる提案となっているか <p>(2) EC販売の流通実態調査 (15点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネット販売等のEC利用拡大に伴う流通実態の変化を理解したうえでの提案となっているか ・ 事業者が持っているノウハウやデータも活かし、ネット販売等のツールの動向を的確に把握・分析することが期待できる提案となっているか <p>(3) 物流における品質保持システムの現状・導入調査 (15点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先駆的な品質保持システムの現状を理解したうえでの提案となっているか ・ 事業者が持っているノウハウやデータも活かし、県内の流通形態やニーズを適切に把握したうえで、今後の実証実験につなげていくための的確な検証が期待できる提案となっているか <p>(4) 市場外流通及び系統外流通の実態把握 (15点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内のJA系統外及び市場外流通の現状を理解したうえでの提案となっているか ・ 事業者が持っているノウハウやデータも活かし、県内のJA系統外、市場外の流通実態を的確に把握することができる提案となっているか <p>(5) 県産農産物に関する基礎調査 (5点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産農産物の地域別の生産の現状を理解したうえで、地域別出荷量を適切に把握できる提案となっているか ・ 消費者及び実需者に対するニーズ調査は事業者が持っているノウハウやデータも活かし、的確に把握することができる提案となっているか |
| 3 | 工程管理 | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託期間満了日まで無理なく確実に業務を遂行できるとともに、業務の趣旨に沿った効果的な活動スケジュールの提案となっているか |
| 4 | 経費積算の妥当性 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 経費の積算内容は妥当性があるか (積算について、明らかに不適切と認められるときは、当該提案者は選定の対象としない場合がある) |
| | 合計 | 100 | |